

平成29年度  
北海道大学 大学院法学研究科 法律実務専攻  
(法科大学院)

入学者選考試験【第2次募集】  
「小論文試験」問題冊子

試験時間 : 10:00~12:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題冊子は7ページある。
3. 解答用紙は、B4版で、小論文【問題1】(片面印刷)、小論文【問題2】(両面印刷)の2枚である。
4. 解答用紙は2枚とも必ず提出せよ。
5. 受験番号(上下2箇所)および氏名(上1箇所)は、すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答は、すべて所定の解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解答は、黒インクのボールペン又は万年筆(ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないものに限る。)で記入せよ。
8. 必要以外のことを解答用紙に書いてはならない。
9. 問題冊子の余白は下書きに使用してもさしつかえない。
10. 草稿用紙は回収しない。

次の文章を読んで、問題に答えなさい。

(文章省略)

出典：小川浩三「儀礼が法を作る—法学の「カタ」—」葛西康德＝鈴木佳秀  
編『これからの教養教育 「カタ」の効用』（東信堂，2008年）  
(但し，出題に際して，文章の一部を省略・変更している)。

問題1 下線部⑦において，筆者は，①報復を一回限りにする必要があること，  
②そのために具体的な自力行使が再報復ではないことを明確にする必要が  
あるが，それは容易ではないこと，の二点を主張している。筆者がそのよ  
うに考えている理由を，本文に即して説明しなさい。(600字)

問題2 筆者は，本文中において，「儀礼」というものが裁判において大きな役  
割を果たしていると考えている。この点に関連して，筆者が「儀礼」をど  
のようなものとして捉えているのか，およびそれが裁判において如何なる  
役割を担っていると考えているのかを，説明しなさい。(800字)